

## 協同農業普及事業の今後の運営方向について意見を聴く会の開催について

### 1 趣旨

昨今、農業情勢が厳しい中、協同農業普及事業については、これまで普及指導員が生産現場において農業者に直接接して技術・経営指導等を行うことにより、担い手の育成、産地の育成、食の安全性の向上等の課題の解決に寄与してきたところであり、今後とも、農業情勢を踏まえつつ、効果的な事業運営を図る必要がある。

また、地方の行財政改革により普及職員数の減少や普及指導センターの再編が進むとともに、地域の関係機関においても指導者の減少等が進んでおり、効率的な事業運営を図る必要がある。

以上を踏まえ、協同農業普及事業の適切な運営に向けて、幅広い有識者から今後の方針に関する意見をいただくため、「協同農業普及事業の今後の運営方向について意見を聴く会」（以下、「意見を聴く会」という。）を開催するものとする。

### 2 出席者

別紙のとおり

### 3 議事

- (1) 協同農業普及事業の運営の現状等について説明
  - ・普及事業の運営の現状
  - ・都道府県からの意見の概要
  - ・農業者からの指導ニーズ（農業者モニター調査結果）
  - ・地域の課題に即した普及活動事例 等
- (2) (1) を踏まえ、今後の運営方向に関して意見交換

### 4 開催日時

10月7日（水）13：00～16：00

10月14日（水）14：00～17：00

### 5 運営

意見を聴く会の議事概要は、会の終了後、出席者の了承を得た上で公表するものとする。

○10月7日(水)

猪野正子 栃木県女性農業士会会長(施設園芸(いちご))  
大橋健一 株式会社コメリ 園芸・農業用品商品部 農業政策プロジェクト  
サブリーダー<sup>1</sup>  
小田切徳美 明治大学農学部食料環境政策学科 教授  
小祝政明 (株)ジャパンバイオファーム 代表  
佐藤智和 株式会社コメリ 園芸・農業用品商品部 ゼネラルマネージャー<sup>2</sup>  
兼 農業政策プロジェクト リーダー<sup>3</sup>  
星野康人 ホシノ・アグリ・コミュニケーション研究所 代表  
森剛一 税理士・全国農業経営コンサルタント協議会 専務理事  
八木正邦 株式会社ささ営農 代表(土地利用型作物)

○10月14日(水)

後藤昌宏 有限会社福江営農 代表(土地利用型作物)  
仙田田鶴子 名古屋勤労市民生活協同組合 副理事長  
辻喜代子 辻喜農園(園芸作物(菊)) 滋賀県花卉園芸協会菊部会会长  
原勝 全国農業協同組合中央会 営農・経済事業対策部長  
宮本修 東京青果株式会社 常務  
門間敏幸 東京農業大学国際食料情報学部 教授  
八巻正 独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構 理事  
吉川左紀子 京都大学 こころの未来研究センター 教授・センター長  
吉田光明 群馬県前橋市農政部 部長

(敬称略・五十音順)